



桶屋税理士事務所

関与先の繁栄と職員の幸せを願い
微力でも世の中のお役に立ちたい



PR ポイント

お客様の身になり、お客様に満足していただける結果をはやく正確に提供することを大切にしています。

桶屋事務所に依頼してよかったと思っただけのよう、力を尽くしていきます。

お問い合わせ

TEL 076-441-2322

FAX 076-441-1999

E-mail info@okeya.zei-mu.jp

URL okeya.zei-mu.jp



所長 桶屋泰三



相手の身になって考えること

桶屋税理士事務所は、「顧問先の業績を伸ばしたい一念」を持って仕事に取り組んでいます。

職員には、相手の立場になって仕事をするように指導しています。社長だったらどう思い、どう感じるか、あるいは当事務所の所長だったらどう考え、どう判断するかという観点を持つということです。

ひとつの視点からではなく、いろんな角度から見ることで気がつき、決まった手順の仕事ですればいいのではなく、相手の身になることで、何をしてもらいたいのか、してもらって嬉しいことは何なのかを考えて人間味のある仕事を心がけています。

関与先の繁栄と職員の幸せ そして社会貢献

大切にしている事は、「関与先の繁栄と職員の幸せ、そして社会貢献」を実現することです。これらはすべて密接につながっており、顧客の業績が伸びれば税金が増えて、国や地方自治体の基盤が強くなり、結果的には社会貢献になります。顧客の会社

が良くなり顧客の従業員も良くなり、当事務所も良くなって職員にも還元でき、職員が幸せと感じられれば、それがまた世の中に貢献することにもつながる好循環を生むという思いを持って日々業務に当たっています。

事業承継を長期的に行っていく

現在、日本社会が直面しているものとして、事業承継の問題があります。後継者がいないという問題に、政府、金融機関、商工会議所などが対応策を模索しています。

当事務所ではこれを長期的に取り組み、適切な対策を講じるようにしています。10年単位のスパンなど、長い目で見て計画を立て、後継者や遺言状の内容についてもサポートを行ない、当然、業務の域を越えることに関しては専門家に協力をお願いしています。

その他、顧客への対応では、試算表などは正確なものを早く渡し内容を説明して経営者としての判断をしてもらえるようにしたり、気が付いた点があれば、直接お会いしたり電話したりして話をするなど素早い対応を心掛けています。

作成書類については、桶屋所長本人が最終的に全てチェックしています。そこが当事務所の最大の特徴です。

法人化も視野に入れた事務所の成長

社会情勢の変化やグローバル化などによって、今後、ますます世の中の経済取引もだんだん複雑になってくることから、税法の知識など事務所全体のレベルを上げていこうと考えています。

税理士業界の環境が激変する中、中央の大手に対抗できる新たな体制づくりをはじめています。法人化についても必要性を感じていることから、タイミングを見ながら実現出来ればと考えています。

インターネットを活用した会計システムであるASP (SaaS) 会計システム・クラウドシステムの活用も検討課題としています。今後働き方改革も視野に入れて、作業の時間短縮、セキュリティ面やサポート面も強化し積極的にIT導入を進めていき、顧客からのITに関する相談についても柔軟に付加価値のある提案が出来る体制づくりを始めています。

また、AIでは出来ない顧客からの様々な

ニーズに応えられるような体制を作り、顧客満足度の向上に努めたいと考えています。

今後、ますますデジタル化が進むと思われませんが、心の中はいつまでもアナログでありたいものです。



事務所の概要

代表者 桶屋泰三
開業 昭和55年1月
所属 北陸税理士会富山支部
職員数 24名(税理士3名)
住所 〒930-0096
富山県富山市舟橋北町7-15